

**建設物
機 械 等 設 置 ・ 移 転 ・ 変 更 届**

事業の種類		事業場の名称		常時使用する労働者数	
設置地	電話		主たる事務所の所在地	電話	
計画の概要					
製造し、又は取り扱う物質等及び当該業務に従事する労働者数	種 類 等		取 扱 量		従 事 労 働 者 数
			k g / 日		男
					女
					計
参画者の氏名		参画者の経歴の概要		電気使用設備の定格容量	
工事着手予定年月日			工事落成予定年月日		

平成 年 月 日

労働基準監督署長 殿

事業者 職 氏名

(印)

備考

- 1 表題の「建設物」及び「機械等」並びに「設置」、「移転」及び「変更」のうち、該当しない文字を抹消すること。
- 2 「事業の種類」の欄は、次の業種を除き、日本標準産業分類の中分類により記入すること。
化学調味料製造業 動植物油脂製造業 紡績業 染色整理業 紙加工品製造業 セロファン製造業 新聞業 出版業 製本業 印刷物加工業 機械修理業
- 3 「設置地」の欄は、「主たる事務所の所在地」と同一の場合は記入を要しないこと。
- 4 「計画の概要」の欄は、建設物又は機械等の設置、移転又は変更の概要を簡潔に記入すること。
- 5 「製造し、又は取り扱う物質等及び当該業務に従事する労働者数」の欄は、別表第7の13の項から24の項まで(22の項を除く。)の上欄に掲げる機械等の設置等の場合に記入すること。
この場合において、以下の事項に注意すること。
イ 別表第7の21の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、「種類等」及び「取扱量」の記入は要しないこと。
ロ 「種類等」の欄は、有機溶剤等にあつてはその名称及び有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第3号から第5号までに掲げる区分を、鉛等にあつてはその名称を、焼結鉍等にあつては焼結鉍、煙灰又は電解スライムの別を、四アルキル鉛等にあつては四アルキル鉛又は加鉛ガソリンの別を、粉じんにあつては粉じんとなる物質の種類を記入すること。
ハ 「取扱量」の欄には、日、週、月等一定の期間に通常取り扱う量を記入し、別表第7の14の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、鉛等又は焼結鉍の種類ごとに記入すること。
ニ 「従事労働者数」の欄は、別表第7の14の項、15の項、23の項及び24の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、合計数の記入で足りること。
- 6 「参画者の氏名」及び「参画者の経歴の概要」の欄は、型枠支保工又は足場に係る工事の場合に記入すること。
- 7 「参画者の経歴の概要」の欄には、参画者の資格に関する職歴、勤務年数等を記入すること。
- 8 別表第7の22の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、「事業場の名称」の欄には建築物の名称を、「常時使用する労働者」の欄には利用事業場数及び利用労働者数を、「設置地」の欄には建築物の住所を、「計画の概要」の欄には建築物の用途、建築物の大きさ(延床面積及び階数)、設備の種類(空気調和設備、機械換気設備の別)並びに換気の方式を記入し、その他の事項については記入を要しないこと。
- 9 この届出に記載しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 10 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

局 所 排 気 装 置 摘 要 書

様式第25号 (別表第7関係)

別表第7の区分							
対象作業工程名							
局所排気を行うべき物質の名称							
局所排気装置の配置図及び排気系統を示す線図							
フ ド	番 号	1	2	3			
	型 式	囲い式 外付け式 (側方・下方・上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方・下方・上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方・下方・上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方・下方・上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方・下方・上方) レシーバー式	囲い式 外付け式 (側方・下方・上方) レシーバー式
	制 御 風 速 (m/s)						
	排 風 量 (m³/min)						
	フードの形状、寸法、 発散源との位置関係 を示す図面						
局 所 排 気 装 置 の 設 計 値	装置全体の圧力 損失 (hPa) 及び 計算方法						
	ファン前後の速度 圧差 (hPa)		hPa	ファン前後の 静圧差 (hPa)	#REF!	hPa	
設 置 フ ァ ン 等 の 仕 様	排 風 機	最大静圧 (hPa)	hPa		フ ァ ン 型 式	タ ラ リ エ 遠 斜 ア ソ の 他 (カ イ ト ヘ ン の 他 (キ シ ン ハ ン の 他 (ミ ッ ト ホ シ ン の 他 (ジ ッ ト ホ シ ン の 他 (一 ア ロ イ 軸 ヤ ル 流 流 ル (有、無)) (有、無)) (有、無))	
		ファン静圧 (hPa)	hPa				
	排 風 量 (m³/min)	m³/min					
	回 転 数 (r・p・m)	r・p・m					
	静 圧 効 率 (%)	%					
	軸 動 力 (kW)	kW					
フ ァ ン を 駆 動 す る 電 動 機	型 式	定格		相	電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	回転数 (r・p・m)
		出力 (kW)	kW			V	Hz
空 気 清 浄	定格処理風量 (m³/min)		圧力損失の大きさ (hPa) (定格値)		(設計値)		
	除 じん 装 置	前置き除塵装置の有無及び型式	有 (型式) 無				
		主 方 式			粉じん取 出方法		
		形 状 及 び 寸 法			粉じん落 とし機構	有 (自動式・手動式) 無	
集じん容量 (g/h)							
排 ガ ス 処 理 装 置	ガス中に液を分散させる方式 ガス・液ともに分散させる方式 液中にガスを分散させる方式 吸着方式 その他 ()	吸 収 液 又 は 吸 着 剤	水 消 ア 硫 活 そ の 他 (酸 化 ナ ト リ ウ ム 石 灰 水 酸 炭 性 の 他 (水 酸 化 ナ ト リ ウ ム 石 灰 水 酸 炭 性 の 他 (水 酸 化 ナ ト リ ウ ム 石 灰 水 酸 炭 性 の 他 (水 酸 化 ナ ト リ ウ ム 石 灰 水 酸 炭 性 の 他 (処 理 後 の 措 置	再 焼 埋 廃 へ そ の 他 (生 物 的 資 源 の 利 用 等 (再 生 ・ 回 収 却 没 者 理 業 者 の 委 託 処 理 (再 焼 埋 廃 へ そ の 他 (再 生 ・ 回 収 却 没 者 理 業 者 の 委 託 処 理 (

排 気 装 置 計 算 書

1 枝ダクト 又は 主ダクト			2 ダクト断面寸法 H×W又はD		3 ダクト 面積 A (㎡)	4		5		6 搬送 速度 V (m/s)	7 速度圧 P _v (hPa)	9 圧 力 損 失 の 計 算 PR					15 圧 力 損 失 PR (hPa)		16 静 圧 P _s (hPa)	
						枝ダクト	主ダクト	直線ダクト				ベンドの 圧損係数 (ξ1)	拡大ダクト 圧損係数 (ξ3)	縮小ダクト 圧損係数 (ξ4)	排気口 圧損係数 (ξ5)	部分	累計	部分	累計	
								∠PL (hPa)	長さL (m)											
			曲率 (°)	開口率又 曲率圧損	縦 H (m)	横 W・D (m)	フードの 圧損係数 (F)	膨らみダクト 圧損係数 (ξ2)												
装置全体の圧力損失			hPa		mmAq							合計								
ファン前後の静圧差			hPa		mmAq		ファン前後の速度圧差		hPa		mmAq		合計							
ファン全圧 P _{Tf}			圧力損失計をファン静圧値として安全側に見れば P _{Tf} = () = hPa mmAq																	
標準空気に対するファン										温度修正したファン					軸 動 力					
形 式		排気量	㎡/min	回転数	r.p.m	風量	㎡/min	回転数	r.p.m	Q × P _{Tf} × 1.2		×		× 1.2 =						
大 き さ		ファン静圧	hPa	ファン動力	kW	ファン全圧	Pa	ファン動力	kW	6120 × η		6120 ×		× kW						